

## 直轄事業負担金制度改革プロジェクトチーム

## 直轄事業負担金制度改革について

## 1 最近の動向

11月2日 P Tと前原国土交通大臣、原口総務大臣、山田農林水産副大臣との意見交換会の実施

11月19日 政府の「直轄事業負担金制度改革に関するワーキングチーム」の初会合

## 2 当面の課題

## (1) 維持管理費負担金の廃止

前原大臣	・負担金を仮置きして概算要求を提出
原口大臣	・維持管理費の地方負担は全額外すべきとマニフェストで主張

来年度からの確実な廃止に向け、働きかけを強化

## 【整理を要する課題】

## 修繕費に係る負担金の取扱

原口大臣	政権内で調整
------	--------

## 流水占用料等の帰属問題

前原大臣	・管理者が流水占用料は徴収すべき、国に戻していただく
原口大臣	・議論は先のこと。政権内で調整

知事会としての考え方を早急にまとめ、国と意見交換

## (2) 直轄事業負担金の廃止

前原大臣	・負担金制度は4年間で廃止、手順、スケジュールは知事会と相談
原口大臣	・国と地方の役割分担と出先機関の改廃は同時に実施。知事会と一緒に工程表作成

廃止に向けた課題等を整理し、具体的な工程表に反映

## (3) 本年度分負担金の取扱等

前原大臣	・知事会の基準というよりは、知事会が納得できる中身に変更して請求を出し直すよう指示(11/4記者会見)
------	---

本年度分の請求内容に係る情報収集に努め、対応方針をとりまとめ